



就任しました



副院長 津田智弘

同病院副院長に任命されたばかりで、急な人事に皆様も驚かれていますことかと思ひます。決して何かをしでかしたわけではありませぬのでご安心を。

この度、与那覇先生が副院長を退任されることになり後任に選出いただきました。短期間ではありましたが沖繩協同病院副院長として得られた知識と経験を活かし、中部協同病院の副院長職を遂行していきます、よろしくお願ひ致します。

とは言え沖繩協同病院の仕事も整理がついておらず、しばらく継続が必要で行ったり来たりになります。どうぞお許しください。

中部協同病院は新しい経営展開を目指し、職員一丸になって新築を成し遂げました。新病院は明るく、広く、余裕のある作りで今後の医療展開に柔軟に対応できるものと思われませぬ。

中部医療圏には3つの急性期病院がありますが、その医療供給体制は中南部に比して必ずしも充実しているとは言えませぬ。また、回復期や慢性期についてもわかりだと思ひませぬ。

中部協同病院は地域の医療要求を今後も追求し続け、得意な医療を幅広く躊躇せず展開し



2020年8月1日付で中部協同病院副院長に就任しましたので、ご挨拶申し上げます。4月1日に沖繩協

てよいのではと思ひます。まだ数ヶ月ですが中部協同病院で整形外科外来診療を経験させて頂きました。慢性疾患、特に脊椎並びに関節疾患の医療要求が多く、手術適応の患者様が少なからずいらつしやいます。中部地区には積極的に紹介できる病院がありません。患者様もあまり他院への紹介を望まれず、ここでできたら良いのにとお互いに残念がることかしばしばです。結果、ご不便をかけたながらも沖繩協同病院に来ていただくことが多いのですが、本当にありがたい話です。私としては将来、脊椎および関節など慢性疾患の手術治療をぜひ中部協同病院で行えるよう、地域の医療要求に応えていきたいと考えています。

他には、全組合員並びに通院患者様の健診を当院で賄うことを目標にした健診

総務課長就任紹介

2020年5月18日付で沖繩協同病院用度課(課長)から中部協同病院総務課(課長)に就任しました我那覇且敏です。4年8ヶ月ぶりに古巣に戻り、再び多くの職員や組合員、業者と一緒に働ける事を喜んでいきます。

沖繩協同病院では、用度課として勤務していたため、電子カルテ等のシステムにはあまり関わりがありませんでしたが、中部協同病院ではまたシステムエンジニアと総務課長としても頑張っていきたいと思ひます。

これからも勉強していかなければならないことが多いので、至らない点もあ

部門の強化、職員の健康を守り職場環境を改善すること、地域の暮らしと健康を守るための運動、経営の安定化などについても考えていきたいと思ひます。

まずは皆様、一致団結してこのコロナ禍を乗り越え、叡智を結集し、新たな医療・介護・福祉の世界を切り開いていきましょう。



ますが、ご指導よろしくお願ひします。様々な困難を乗り越え新築移転した職員や組合員の思いをしっかりと受け継ぎ、わたしたち病院を発展させていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひします。

総務課

我那覇且敏



よろしくお願ひします

オステオパシー勉強会に参加して

皆さん、こんにちは。中部協同病院 リハビリ作業療法士の大城 貢です。

今回、私はオステオパシーの勉強会に参加してきました。突然ですが、「オステオパシー」という言葉を聞いたことはありますか？あまり、聞き慣れない言葉だと思います。簡単に説明させていただきますと、「オステオパシー」とは治療に関しての概念・考え方と言います。

人の身体には、病気を治そうとする働きや正常を保とうとする働きがあります。病気を

やケガといったストレスが加わる事で、身体に変化が起こります。その“変化”が病気やケガの場所だけでなく身体や離れた場所でも起こる事があります。例えば、膝や足首の痛みが出ている場合があると思います。その時、膝・足首と同時に腰骨の動きが硬くなっている場合があるという具合です。（※身体はつながっています。離れた場所に影響が出ることがあるというの、痛みを和らげるためには、膝や足首のリハビリに加えて腰に対してのリハビリを行う事で、より身体の痛みを和らげていくことが出来るそうです。

中協リハビリ

大城 貢



子宮がん検診再開のお知らせ

今年5月から婦人科医師不在のため休診しておりました婦人科外来が、沖縄協同病院婦人科のご協力により、9月から診療再開することになりました。

それに伴い、子宮がん検診も9月から検診を再開致します。

中部協同病院で婦人科を担当してくださる医師は2名とも女性医師なので、患者・受診の皆様にとって、安心して受診できると好評を得ていました。

休診のお知らせの際には残念がる方が多かったですが、再開することでまた患者様・受診者様方に喜んで頂けると思います。

子宮がんは定期的に受診していただき、早期発見・治療することで完治できる病気です。がん健診の通知が届いた際には、ぜひ検診を受けられることをお勧めします。

健診室 松尾綾子

診療日時	毎月第2・第4火曜日
受付時間	午前9:30~12:00 午後13:30~15:30



中協 新型コロナウイルス感染症対策

沖縄県は8月13日新型コロナウイルス感染拡大を受け、警戒レベルを最高の4（感染まん延期）に引き上げ、県独自の「緊急事態宣言」も2週間延長されました。現在、県内では医療機関や高齢者施設に感染が拡大し、重症リスクの高いクラスターも頻発しています。

中部協同病院では、7月13日に緊急で感染症対策本部会議を開催し、翌7月14日から運動療法室の閉鎖、院内関係者以外の会議室の使用制限、正面玄関前でのトリアージの開始（7時30分〜20時）、発熱・コビッド外来設置を行い、7月29日からは全面面会禁止としています。

トリアージをすり抜ける例もあり、診察室で患者の付き添いが「実は昨日PCR検査を受けて結果待ちです」や、「発熱はなく、倦怠感や食欲低下で来院した患者さんが通常の診察を受け帰宅後も、症状改善しないためPCRの検査を受けたところ陽性だった」との報告等もあり、職員も濃厚接触者でPCRの検査を受け、日々緊張と不安のなかで医療・介護活動に力を注いでおります。

中協 砂川淳子



重要なお知らせ

2020年8月19日（水）当院看護補助者1名の新型コロナウイルス感染が確認されました。8月20日（木）に当該病棟入院患者及び当該病棟に勤務する全職員にPCR検査を実施したところ、全員の陰性が確認されました。当院ご利用の皆様、組合員にはご不便ご迷惑をおかけしていますが、今後も、職員一同力を合わせ、予防策を徹底して医療・介護活動頑張っていきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

院長 与儀 洋和